

# 家庭や事業所等における 新型コロナウイルスに対する消毒について

家庭や事業所などで、新型コロナウイルス感染者や感染疑い者が発生した場合や当該感染者等が滞在していた場合の消毒等の方法についてお知らせします。

新型コロナウイルスは、プラスチックやステンレスに付着していた場合には72時間、厚紙では24時間生存することが報告されていますので、複数人で共用する物品は消毒が必要です。

## 1. 物品消毒の方法

物品に付着した新型コロナウイルスの消毒方法について、家庭等で気軽に実施できる次の2つの方法を紹介します。

1. 消毒用エタノール（70%以上のエタノール）による方法
2. 次亜塩素酸ナトリウム（0.05~0.1%）による方法

## 2. 物品消毒の注意点

- ① 衣類や食器等の洗剤と流水で洗浄かつ完全に乾燥させることができる物品は、汚れの有無にかかわらず消毒は必須ではありません。感染者等と他者が利用した衣類等を区別することなく、通常どおり洗濯・洗浄します。念のために消毒する場合は、汚れを落とした後に、後述の4. 次亜塩素酸ナトリウムの「消毒液B」へ30分浸漬するか、80℃10分の熱水洗濯を行ってください。なお、次亜塩素酸ナトリウムには漂白作用があるので、着色された衣類や食器等の消毒には注意してください。
- ② 人がいる環境で、消毒剤を空間噴霧して使用することは、眼、皮膚への付着や吸入による健康影響のおそれがあるため推奨されていません。
- ③ 人が直接接触することがない場所（床・天井等）の消毒は不要です。
- ④ 新型コロナウイルス感染症患者在り施設等の消毒は、感染症法に基づく保健所の指示に従って実施してください。消毒は施設所有者が行うこととなります。

## 3. 消毒用エタノール（70%以上のエタノール）による清拭

### 1. 消毒方法

- ① 複数人が手で接触する場所（ドアノブ、照明スイッチ類、手すり、トイレの流水レバー、冷蔵庫の取手等）や物品を消毒します。
- ② 消毒用エタノールを浸したペーパータオルや使い捨て布で拭き取ってください。

- ③ 新型コロナウイルス感染者、濃厚接触者や風邪の症状がある方が自宅で療養している場合は、1日に1回以上の頻度で接触した場所を消毒してください。

## 2. 注意点

- ① 血液や便などで汚れている場合は、次の4. 次亜塩素酸ナトリウムを利用した消毒を行ってください。
- ② 健康被害を避けるために、噴霧は行わないでください。

## 4. 次亜塩素酸ナトリウム（0.05～0.1%）による清拭

### 1. 消毒液の調製方法

- ① 人が触る場所に利用する「消毒液A」：500ml ペットボトルを用意し、ペットボトルのキャップ1杯分（5ml）の家庭用塩素系漂白剤をペットボトルに入れ、ペットボトルを水道水で一杯にしたら完成です。
- ② 血液、嘔吐物や便等で汚れた場合の「消毒液B」：500ml ペットボトルを用意し、キャップ2杯分（10ml）の家庭用塩素系漂白剤をペットボトルに入れ、ペットボトルを水道水で一杯にしたら完成です。

### 2. 消毒時の防護具

- ① 使い捨てのゴム手袋またはビニール手袋
- ② サージカルマスク
- ③ 消毒液の調製時から利用してください。

### 3. 感染者等が接触した場所の消毒

- ① 複数人が手で接触する場所（例えば、ドアノブ、照明スイッチ類、手すり、トイレの流水レバー、冷蔵庫の取手など）や物品を消毒します。
- ② 「消毒液A」を浸した布かペーパータオルで清拭してください。
- ③ 新型コロナウイルス感染者、濃厚接触者や風邪の症状がある方が自宅で療養している場合は、1日に1回以上は接触した場所を消毒してください。

### 4. 血液、嘔吐物や便等で汚れた場所

流水により洗い流せない物品（机等）や場所（廊下等）が、血液、嘔吐物や便等で汚れた場合は、はじめに、水拭きにより汚れを除去してください。次に、「消毒液B」を浸した布かペーパータオルで清拭してください。

### 5. 注意点

- ① 消毒液への直接接触を避けるために、必ずビニール手袋等を利用してください。
- ② 衣類等へ家庭用塩素系漂白剤を用いた消毒液を利用する際は、漂白作用があることに注意してください。
- ③ 腐食作用があるため、金属類へ利用する場合は、消毒後5～10分後に水拭きを行ってください。
- ④ 換気をしながら消毒液の調製および消毒を行ってください。

- ⑤ 家庭用塩素系漂白剤を用いた消毒液は、時間の経過とともに消毒効果が低下します。必要量を調製し、保管しないでください。
- ⑥ 消毒に用いた物品は、汚れの有無にかかわらず、ビニール袋で密閉し、一般廃棄物として廃棄してください。
- ⑦ 消毒を終えた後は、直ちに液体石鹸と水道水による手洗いもしくは消毒用アルコールを用いた手指消毒を行ってください。

また、厚生労働省の「新型コロナウイルスに関するQ&A（関連業種の方向け）」や「新型コロナウイルスに関するQ&A（一般の方向け）」を参考にしてください。

その他、業種ごとに各企業等が作成したマニュアルもありますので、検索のうえ参考にしてください。